



1月の園だより



令和6年 1月 4日
目黒区立ひもんや保育園

新年あけましておめでとうございます。

本年もよろしくお願いたします。

年末に5歳児クラスの子どもたちが畑で育てた大根を収穫して自分たちで味噌汁を作りました。ご飯は春から育ててきたお米でおにぎりを作り、味噌汁と一緒に食べました。自分たちで作った給食を食べると思わず「おいしいね」と笑顔がこぼれます。お米作りは1年通しての活動で、食べるまでの工程の大変さも経験しました。そして、今年のお正月の準備は収穫した米の藁でしめ縄を作り、もち米をふかし、すり鉢とすりこぎ棒でお餅を作り鏡餅にしました。子どもたちと一緒にお正月を迎える準備をすることで日本の伝統に触れるよい経験となりました。

今年度も楽しい経験をたくさんして、子どもたちの笑顔あふれる1年となりますようお願いしております。

1月の行事予定

新年お祝い会
5歳児クラス懇談会
0歳児クラス懇談会
乳児お楽しみ会
中旬 身体計測 避難訓練



2月の行事予定

節分会
3歳児クラス懇談会
4歳児クラス懇談会
1歳児クラス懇談会
2歳児クラス懇談会
中旬 身体計測 避難訓練



健康教育「ぶくぶくうがい」 2歳児クラス



先日、2歳児クラスで看護師が“かばおくん”を登場させて健康教育を行いました。かばおくんは甘いものが大好きでチョコレートやクッキー、ケーキもぱくぱく食べてしまいます。お腹いっぱいになり、眠くなったかばおくんが「はみがきはめんどくさいや」と言って寝てしまうと、子どもたちは「えー、だめだよ」と思わず叫びました。かばおくんの大きな口を覗いてみると、“ムシバイキン”を発見。そしてムシバイキンをやっつけるために“ぶくぶくぺっ”とうがいをすると、ムシバイキンが水と一緒に飛び出しました。



かばおくんのうがいを見た後、子どもたちも練習しました。そして、おやつを食べた後に実際にぶくぶくうがいをしてみました。

うがいが終わった後、鏡で自分の口の中を見て「ぴっかぴかになったよ」と笑顔になりました。



幼児クラス『冬の子ども会』後の子どもたちの様子

冬の子ども会でひまわり組が合奏合唱した『世界中の子どもたちが』をロズさんでいる4歳児クラスの子がいました。その歌声を聞いて他の子どもたちも次々と歌い始めます。手拍子をしていたのでカスタネットと鈴を用意すると「やりたい」と楽器を手にしてしています。「これ（カスタネット）どうやって持つの」「こうかな」と言うので、ひまわり組に聞いてみると「教えてあげる」と、楽器の持ち方や鳴らし方を教えてくれました。「見てて、こうやるんだよ」「この歌の時はお休みね」等と手を添えて一緒に鳴らして教えてくれました。

「ひまわりさんになったらやってみたいな」と、つぶやく声も聞かれました。その後、たんぼぼ組も「やりたい」と、一緒に楽器の演奏を楽しみました。

冬の子ども会をきっかけに“やりたい”“やってみたい”と興味関心が広がった子どもたちです。



おにぎり作り・しめ縄作り ~5歳児クラス~

テラスで5歳児が収穫した米のもみすりをしていると園庭で遊んでいた他クラスの子どもたちもやって来て「何してるの」と興味津々です。「やってみたい」と言う子もいて、少しだけお手伝いさせてもらいました。お兄さんの真似をしてフーっと一生懸命息を吹いて



“もみ”を飛ばしていました。そんな微笑ましい姿を見て『真似る=学ぶ』につながることを実感しました。



お米は5合にもなり、順番に米とぎをして玄米で炊きました。

自分たちで収穫した玄米と、調理室で炊いた白米それぞれを自分で好きな形のおにぎりして食べ比べました。



おいしいね

玄米って
なんか硬いね



お米の藁を使ってしめ縄作りをしました。3人1組になり、束ねた藁を持ち、力をこめてひねっていきます。「手が痛いよ」と言いながらも頑張っていました。

色々な形の水引と折り紙で作った飾りを付けて素敵なしめ縄が出来上がりました。

